

経済データで見る「最近の世界経済動向(2016年7月~2016年9月)」 \* 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2016.9. 15. 現在 日本機械輸出組合

	2016年7月	2016年8月	2016年9月	最近の経済動向
世界	-GDP:16年(IMF)世界 3.1、米 2.2、欧 1.6、日 0.3、中 6.6、印 7.4、 -トバイ原油4日 46.4 <sup>ドル</sup> 、29日 39 <sup>ドル</sup>	-トバイ原油 3日 38.6 <sup>ドル</sup> 、19日 48.2 <sup>ドル</sup> 、31日 45.1 <sup>ドル</sup> 28日 TiCAD アフリカの成長には①経済の多角化、 ②人材育成、③保健システム必要	-トバイ原油2日 42.2 <sup>ドル</sup> 、9日 45.7 <sup>ドル</sup> 、12日 43.4 <sup>ドル</sup> 5日 G20: 下振リスクにあらゆる政策	・米国は消費拡大維持、生産・投資やや減速傾向。欧州は消費・輸出で緩い回復。日本停滞。中国は6.7%に減速。インド、フィリピン7%、インドネシア、ベトナム5%、マレーシア4%、タイ3%台、シンガ2%台、台0%台、韓2%台。ブラジル、ロシア、南ア低迷。
日本	- <b>財政・金融</b> :29日、日銀追加緩和投資信託買入年6兆円 - <b>景気</b> :6月:大企業PMI+4、3ボ低下 4-6月:GDP 0.7%増、個人消費 0.2%、住宅投資 5%、設備投資▲0.1%、輸出▲1.5 - <b>株価</b> :8日 15,106、21日 16,810、29日 16,569 - <b>雇用</b> :6月:失業率 3.1% 前月比 0.1ポ改善、 - <b>所得</b> :6月:実質賃金 1.8%増 5か月+、現金給与総額 1.3%増 - <b>消費</b> :6月:消費支出 2.2%減、小売 1.4%減、車販売 4.9%減 - <b>受注</b> :6月:機械受注 9.1%減、工作機械 19.9%減 - <b>生産</b> :6月:鉱工業 1.5%減、四輪国内生産 1%減、建設機械出荷 3.7%減、 - <b>貿易</b> :6月:輸出 7.4%減 9カ月連続一、輸入 18.8%減 - <b>収益</b> :4-6月:経常益:上場企業 18%減三四半期一、営業益:日立 21%減、ココン2倍 90億円、ミネア 40%減、純益:トヨタ 14.5%減 5,524億円、日産 11%減、マツダ 42%減、パナソニック 63%減、ソニー 74%減、シャープ 274億円赤字、富士通 140億円赤字、ダイキン 32%増、NEC201億円赤字、千代田化工 84%増 - <b>投資</b> :6月:機械受注民需 0.9%減、4-6月:法人設備投資 3.1%増、機械受注民需 9.2%減、16年度:設備投資 11%増	- <b>財政・金融</b> :3日、経済対策事業 28兆円、国費 7.5兆円、25日:第2次補正予算国費 6.2兆円 - <b>株価</b> :3日 16,083、12日 16,919、31日 16,887 - <b>雇用</b> :7月:失業率 3.0% 前月比 0.1ポ改善、 - <b>所得</b> :7月:実質賃金 2.0%増、現金給与総額 1.4%増 - <b>消費</b> :7月:消費支出 0.5%減、小売販売 0.2%減、車販売 2.2%減、CPI 0.5%下落、住宅着工 8.9%増 - <b>受注</b> :7月:機械受注 4.9%増、工作機械 19.7%減、産業機械 18.7%減 - <b>生産</b> :7月:鉱工業 4.2%減、四輪国内生産 4.1%減、建設機械出荷 19.5%減、 - <b>貿易</b> :7月:輸出 14%減 10カ月一、輸入 24.7%減 - <b>収益</b> :4-6月:営業益:ホンダ 12%増、スズキ 20%増、富士重 25%減、三菱自 70%減、コカ/ノルタ 10%減、東芝 200億円黒、純益:京セラ 45%減、エプソン 61%減、東京エレクト 35%減、日本電産 5%減、三菱商 35%増、三井物産 37%増、住商 72%減、1-6月:営業益:キヤノン 36%減 - <b>投資</b> :7月:機械受注民需前月比 4.9%増	- <b>株価</b> 1日 16,926、6日 17,081、13日 16,614 - <b>消費</b> :8月:新車販売 2.9%増 4カ月ぶり+、 - <b>受注</b> :8月:工作機械 8.4%減 13カ月一 - <b>収益</b> :4-6月:経常益:法人企業 10%減	(前々月)・GDP4-6月は前期比年率0.7%増でやや増。6月失業率3.1%。実質所得は5カ月連続微増。車販売3カ月マイナス、住宅着工好調。消費支出低迷、輸出10カ月連続一、鉱工業生産マイナスへ、設備投資もマイナス傾向で、景気は全般的に停滞気味。上場企業経常益 4-6月は18%減で三四半期マイナス、一部自動車・機械を除き全業種前年比マイナス。株価は上下しつつも緩やかな回復傾向。 景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。円高が懸念材料 (前・当月)・GDP4-6月は前期比年率0.7%増でやや増。7月失業率3.9%でさらに低下、実質所得は6カ月連続増加。車販売4カ月ぶりプラス、住宅着工好調。消費支出低迷、輸出10カ月連続一、鉱工業生産3カ月一、設備投資やや回復傾向で、景気は消費・輸出・生産を中心に停滞気味。上場企業経常益 4-6月は18%減で三四半期一、一部自動車・機械を除き全業種前年比一。株価は上下しつつも緩やかな回復傾向。 景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。円高が懸念材料
アジア・大洋州	- <b>株価</b> :上海:1日 2,932、13日 3,060、29日 2,979 - <b>中国</b> :6月:車販売 14.6%増 207万台 4カ月+、輸出 4.8%減 3ヶ月連続一、輸入 8.4%減 20カ月一、PMI(財新) 48.6 前期比 0.6ポ減、4-6月:GDP 6.7%増、純益:レノボ 64%増、1-6月:投資 9%増1桁台、不動産開発 6.1%増、工業生産 6%増、小売売上 10.3%増、対中投資 1.5%増、純益:TCL 63%減、美的 14%増 ZTE9.3%増、上海汽 6.3%増、北京 11.1%増、東風 2%減 - <b>韓国</b> :5月:輸出 2.7%減 18か月一、4-6月:GDP 2.8%増、前期比 0.7%増、消費 0.9%増、営業益:サムスン 57%増 4,000億円、純益:現代自 3%減、1-6月:営業益:上場企業 14%増 - <b>台湾</b> :6月:輸出 2.1%減 17カ月一、海外受注 2.4%減 15カ月一、鉱工業生産 0.9%増、4-6月:GDP 0.7%増1年ぶり+、営業益:TSMC18%増、メテアテック 3%増、純益:ホンハイ 31%減 - <b>シンガポール</b> :6月:新車販売 15.9%増、4-6月:GDP 2.1%増 - <b>フィリピン</b> :6月新車販売 37%増、4-6月:GDP 7%増、消費 7.3 - <b>ベトナム</b> :6月:新車販売 30.7%増、4-6月:GDP 5.6%増 - <b>インドネシア</b> :6月:新車販売 11%増、4-6月:GDP 5.2%増 - <b>タイ</b> :6月:車生産 18.6%増、新車販売 9.5%増、4-6月 GDP3.5%増、消費 6.3%増 - <b>マレーシア</b> :6月:新車販売 0.1%減、4-6月:GDP 4%増、 - <b>インド</b> :6月:新車販売 3.3%増 27.9万台、	- <b>株価</b> :上海:1日 2,953、15日 3,125、31日 3,085 - <b>中国</b> :7月:小売 10.2%増、工業生産 6%増、新車販売 23%増 5ヶ月+、輸出 4.4%減 4ヶ月一、輸入 12.5%減 21ヶ月連続一、PMI 49.9、1-7月:固定資産 8.1%増 - <b>韓国</b> :11日政策金利 1.25%据置、7月:輸出 10.2%減 19ヶ月一 - <b>台湾</b> :7月:輸出 1.2%増 18カ月ぶり+ - <b>シンガポール</b> :7月:新車販売 17.7%増 - <b>フィリピン</b> :7月新車販売 22%増、 - <b>ベトナム</b> :7月:新車販売 37.6%増 - <b>インドネシア</b> :21日:政策金利 6.5%据置、7月:新車販売 12.5%増、 - <b>タイ</b> :7月:車生産 7.1%減、新車販売 0.4%減 - <b>マレーシア</b> :7月:車販売 27.6%減、 - <b>インド</b> :7月:新車販売 13.6%増 31.2万台 21カ月+、4-6月:GDP 7.1%増減速、消費 7%台、投資 3%減	- <b>株価</b> :上海:1日 3,063、8日 3,095、14日 3,002 - <b>中国</b> :8月:社会品小売額 10.6%増、工業生産 6.3%増、新車販売 24.2%増 6ヶ月+、輸出 2.8%減 5ヶ月一、輸入 1.5%増 22ヶ月ぶり+、PMI 50.4、0.5ポ改善、1-8月:固定資産投資 8.1%増 - <b>韓国</b> :8月:輸出 2.6%増 20ヶ月ぶり+、輸入 0.1%増 23ヶ月ぶり+ - <b>台湾</b> :8月:輸出 1%増、輸入 0.8%減 - <b>フィリピン</b> :8月:新車販売 40.1%増、 - <b>ベトナム</b> :8月:新車販売 28.4%増 - <b>インド</b> :8月:新車販売 13.8%増 31.2万台	(前々月)・中国4-6月 GDP6.7%横這。新車販売減税で5カ月+、輸出低迷。1-6月個人消費は辛うじて二桁、設備投資一桁台へ、工業生産、不動産投資は一桁台半ばもやや回復兆し。景気は緩やかに減速。企業業績斑模様。株価は3千台回復。韓国、輸出 19ヶ月一、投資一も消費好調で GDP2%台へ、企業業績は電子好調、自動車・重工不振。台湾、輸出 18カ月ぶり+、生産回復傾向で GDP 1年ぶりプラスへ。直近の ASEAN の GDP、フィリピン7%台、インドネシア、ベトナム5%台、マレーシア4%台、タイ3%台、シンガ2%台。インドは生産・投資マイナスも、利下げで車販売中心に消費好調で7%台成長 (前・今月)・中国4-6月 GDP6.7%横這。新車販売減税で6カ月+、輸出低迷。小売売上高は辛うじて二桁、設備投資8%台へ、工業生産、不動産投資は6%台もやや回復兆し。景気は緩やかに減速。企業業績全般的に好調。株価は3千台回復。韓国、輸出 20ヶ月ぶり+、投資一も消費好調で GDP2%台へ、企業業績は電子中心に堅調。台湾、輸出 2ヶ月連続+、生産回復傾向で GDP 1年ぶりプラスへ。直近の ASEAN の GDP、フィリピン7%台、インドネシア、ベトナム 5%台、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ2%台。インドは生産・投資マイナスも、利下げで車販売中心に消費好調で7%台成長

北米	<p>-GDP 4-6月:前期比年率1.1%増、個人消費4.2%増、設備投資2.2%減、住宅投資6.1%減</p> <p>-景気:14日FRB経済活動は緩やかな拡大続く、28日FRB追加利上げ見送り、短期リスクは後退</p> <p>-株価:1日17,949、20日18,595、29日18,432</p> <p>-雇用:6月:失業率4.9%前月比0.2ポイント悪化、28万人増</p> <p>-所得:6月:個人所得1.6%増、平均時給2.6%増</p> <p>-消費:6月:消費支出前期比年率0.4%増、小売売上高2.7%増、新車販売2.5%増、営業日1日多、新築販売25.4%増、住宅着工2%減、中古住宅販売3%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業前月0.4%増</p> <p>-貿易:6月:輸出5.3%減、輸入3.4%減</p> <p>-収益:4-6月:最終益:上場企業2.5%減、マイクロソフト3,300億円黒字、純益:GE 2,900億円黒字、IBM27%減、アップル27%減、インテル51%減、GM 2.6倍3,098億円、フォード8.8%減、キヤノン31%減、アマゾン9倍900億円</p> <p>-投資:6月:設備稼働率75.4%</p>	<p>-景気:26日FRB議長、追加利上げ条件整う</p> <p>-株価:2日18,313、15日18,636、31日18,400</p> <p>-雇用:7月:失業率4.9%前月比横這、25.5万人増、シスコ5,500人削減</p> <p>-消費:7月:小売売上高前月比横這、新車販売0.7%増152万台、新築販売31.3%増、住宅着工5.6%増、中古住宅1.6%減</p> <p>-生産:7月:鉱工業前月0.7%増</p> <p>-貿易:7月:輸出2.8%減、輸入2.5%減</p> <p>-投資:7月:設備稼働率75.9%</p>	<p>-景気:8日FRB経済活動、緩やかな拡大</p> <p>-株価:1日18,419、6日18,538、13日18,066</p> <p>-雇用:8月:失業率4.9%前月比横這</p> <p>-所得:8月:平均時給2.4%増</p> <p>-消費:8月:新車販売4.1%減3カ月ぶり</p>	<p>(前々月)・GDPは4-6月前期比年率1.1%増で14四半期連続上。7月の失業率4.9%で横這い。所得改善傾向、車販売2カ月連続でやや増、住宅販売高水準で個人消費拡大傾向維持。輸出はドル高で一、生産増加傾向。景気は消費を中心に緩やかな拡大維持。企業収益4-6月2.6%減で4期連続一、IT、システム、自動車は斑模様。株価は最高益からやや低下。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利上げの可否・影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは4-6月前期比年率1.1%増で14四半期連続上。8月失業率4.9%で横這い。所得改善傾向、住宅販売高水準も車販売3カ月ぶり一、個人消費は横這い傾向。輸出はドル高で一、設備投資マイナス、生産は増加傾向。景気はやや弱含みへ。企業収益4-6月2.6%減で4期連続一、IT、システム、自動車は斑模様。株価は最高益からやや低下。成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利上げの可否・影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP 4-6月:ユーロ圏前期比年率1.2%増、南欧銀行不良債権問題、BREXITでも景況感底堅い。英2.2%増</p> <p>-財政・金融:14日:英政策金利0.5%据置、</p> <p>-株価:FT:6日6,463、27日6,750、29日6,724</p> <p>-雇用:6月:失業率:ユーロ10.1%、横這、独4.3%、仏10.1%、伊11.6%、スペイン19.9%、蘭6.1%、ポーラ6.2%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ1.7%増、独1.1%増、仏2.0%増、英4.0%増、伊1.1%増、スペイン5.7%増、蘭0%、ポーラ4.4%増、新車登録:欧州6.2%増、34カ月+、独8.3%増、仏0.8%増、英0.8%減、伊11.9%増、スペイン11.2%増、蘭6.5%増、ポーラ26.9%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ0.7%増、独1.0%増、仏1.1%減、英1.1%増、伊0.9%減、スペイン0.2%増、蘭1.4%増、ポーラ3.8%増</p> <p>-貿易:6月:ユーロ輸出2%減、輸入5%減</p> <p>-収益:1-6月:営業益:VW 22%減6,200億円、4-6月:純益:ダイムラー7%増2870億円、VW 57%減、BMW 11%増2,210億円、フィリップス54%増、シーメンス2%減1500億円SAP 73%増、</p>	<p>-財政・金融:4日:英政策金利0.25%減で0.25%へ7年ぶり</p> <p>-株価:FT:3日6,634、15日6,941、31日6,781</p> <p>-雇用:7月:失業率:ユーロ10.1%、横這、独4.2%、仏10.3%、伊11.4%、スペイン19.6%、蘭6.0%、ポーラ6.1%</p> <p>-消費:7月:小売売上高:ユーロ2.9%増、独1.6%増、仏5.2%増、英6.0%増、スペイン5.1%増、ポーラ5.6%増、新車登録:独3.9%減4カ月ぶり一、仏9.6%減、英0.1%増、伊2.9%増、スペイン4.3%増、蘭7.6%減、ポーラ5.0%増</p> <p>-生産:7月:鉱工業:ユーロ0.5%減、独1.6%減、仏0.2%減、英2.3%増、伊0.3%減、スペイン0.6%減、蘭2.5%減、ポーラ0.9%増</p> <p>-収益:4-6月:1株当り利益7.7%減3四半期ぶり</p>	<p>-株価:FT:1日6,745、2日6,894、13日6,665</p> <p>-消費:8月:新車登録:独8.3%増、仏6.7%増、英3.3%増、伊20.1%増、スペイン14.6%増、蘭12.1%減、ポーラ24.3%増</p>	<p>(前々月)・GDP4-6月ユーロ圏1.2%成長、13四半期上。失業率は6月10.1%高水準で横這。車販売6月迄35カ月好調維持も7月変化、消費は英、独、仏、スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出4カ月マイナス、投資やや増、生産は6ヶ月上。景気は緩やかな回復基調維持。英国は金利引下げ。企業業績は自動車は斑模様、システム、電機は減益。株価はやや回復傾向。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。英EU離脱の影響、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP4-6月ユーロ圏1.2%成長、13四半期上。失業率は7月10.1%で高水準横這。車販売8月迄37カ月堅調に推移、消費は英、仏、独、スペイン、ポーラ中心に堅調、輸出4カ月一、投資やや増、生産は7ヶ月ぶり一。景気はやや弱含み。英国は金利引下げ。企業業績3四半期ぶり一、自動車、システム、電機は斑模様。株価は6700を上下。高水準の失業率の低下、景気回復持続が課題。英EU離脱の影響、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れリスクが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:20日非常事態宣言、6月:新車販売4.1%増9.4万台、1-6月:輸出2.4%減、輸入6.7%減、4-6月:GDP 3.1%増消費5.2%増、政府支出15.9%増</p> <p>-南ア:4-6月:GDP前期比年3.3%増、6月:車販売10.6%減</p> <p>-ナイジェリア:4-6月:GDP 2%減2四半期一</p>	<p>-トルコ:23日政策金利0.25%下げ8.5%へ、7月:新車販売31.3%減6万台、</p> <p>-サハラ以南:16年:GDP 1.6%増下方修正</p> <p>-南ア:7月:新車販売17.0%減4.5万台、</p>	<p>-南ア:8月:新車販売9.5%減4.6万台、</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化。サウジアラビア財政悪化、UAE、クウェート、オマーンも。トルコ非常事態も3%台成長。南ア、物価高、金利上げ、車販売減速等も3%台成長へ。サブサハラ1%台成長に下方修正。資源価格の安定、政治の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:6月:新車販売19.2%減17.2万台、1-6月:車生産21.2%減、車販売25.4%減、</p> <p>-メキシコ:1日0.5%利上げ4.25%へ、4-6月:GDP 2.5%増、6月:新車販売25.9%増、1-6月:車生産3.1%減167.4万台、車販売18.4%増72.2万台</p>	<p>-ブラジル:7月:新車販売20.3%減18.1万台、4-6月:ルセフ大統領罷免、GDP 3.8%減9四半期一、消費▲5%、投資▲8.8%</p> <p>-メキシコ:7月:消費3%減、新車販売17.9%増13.2万台、1-7月:車生産1.2%減</p>	<p>-ブラジル:8月:新車販売11.3%減18.4万台、</p> <p>-メキシコ:8月:新車販売19.6%増13.4万台、</p>	<p>・ブラジル経済は政治混迷、物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷でGDP4-6月9期連続一。ペネアは経済緊急事態中。</p> <p>・メキシコ経済、生産低下も車販売好調で4-6月は2%台成長。</p>
露東欧	<p>-ロシア:6月:新車販売:12.5%減12.3万台、1-6月:新車販売:14.1%減67.2万台4-6月:GDP 0.6%減2四半期連続一</p>	<p>-ロシア:7月:新車販売:16.6%減10.9万台、</p>	<p>-ロシア:8月:新車販売:18.0%減11.4万台、</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費、投資、生産低迷、GDP4-6月0.6%減と経済長期低迷続く</p> <p>・対口経済制裁、原油安の影響懸念材料、経済回復が課題</p>